

修士論文，専門職学位論文及び博士候補者資格論文作成に関する申し合わせ

(昭和63年11月9日 研究科委員会)

最新改正 令和3年4月1日

修士論文，専門職学位論文及び博士候補者資格論文は，下記要領に従って作成すること。なお，論文の提出にあたっては，あらかじめ研究指導教員の点検を受け，承諾を得ること。

1. 論文は，日本語又は英語で記述すること。
2. 日本語によるものは，20,000字以上とし，A4の用紙を用い，文字サイズは10ポイントから12ポイントとすること。概ね，1頁1,000字から1,600字とし，30行から40行とすること。
3. 英語によるものは，8,000語以上とし，A4の用紙を用い，文字サイズは10ポイントから12ポイントとすること。概ね，1頁300語から600語とし，30行から40行とすること。
4. 論文作成参考例に従って作成すること。
5. 提出必要部数は，修士論文及び専門職学位論文の場合には1編4通（正1，副3），博士候補者資格論文の場合には1編3通（正1，副2）とすること。なお，表紙には提出年月日，論文題目，所属研究室（所属教員名），学籍番号，氏名を明記すること。
6. 修士論文の提出に際しては，併せて所定の修士論文要旨1編4通（正1，副3）を提出すること。
博士候補者資格論文の提出に際しては，併せて所定の研究計画書1編3通（正1，副2）を提出すること。

附 則

この申合せは，令和2年11月1日より施行する。

附 則

この申合せは，令和3年4月1日より施行する。

【論文作成参考例】

論文には表紙と目次を付し仮綴にすること。なお，表紙には提出年月日，論文題目，所属研究室（所属教員名），専攻名，学籍番号，氏名を明記すること。

頁付けは論文1枚目から頁とし，表紙と目次には頁をつけないこと。

表紙，目次，論文を，クリアファイルやクロス表紙等を付け，ホチキスまたはパンチで綴じること。ただし，製本表紙が透明でない場合には製本表紙に表紙を貼り付け，さらに，中表紙を付けること。

※体裁等は研究科HPを参照のこと。